

こおりやま 市議会だより

第206号
— 令和5年9月定例会 —



郡山の歴史と未来
—2024年 市制100周年—

【2、3頁 特集】

郡山市議会が新体制に！

【16頁 決算特別委員会】

令和4年度決算の審査を行いました。

主な掲載内容

特集	2、3頁
9月定例会の概要	4頁
市政一般質問	6頁
決算特別委員会	16頁
広聴広報委員会	17頁

郡山市議会が新体制に！

特集

9月11日に行われた第2回臨時会において、郡山市議会の新体制が決まりました。

議員数は38名、任期は令和5(2023)年9月4日から令和9(2027)年9月3日までの4年間です。

議長

佐藤 政喜

さとう まさき

志翔会

5期目



副議長

廣田 耕一

ひろた こういち

新政会

4期目

第32代郡山市議会議長に就任し、身の引き締まる思いであります。

平成29年9月から2年間議長を務めた経験と知識を生かして、市民の皆様の負託に的確に応える議会を追求し、市民福祉の向上と市政発展のため、真摯に取り組んでまいります。

38名の議員一人ひとりが切磋琢磨し、高い志をもって自由かつ達に議論を重ね、多様な市民の皆様の声を市政に反映し、最良の意思決定へと導くことができるよう、議長としての職責を果たしてまいりますので、皆様の御理解と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

議員各位の御推挙により副議長という要職に就かせていただき、職責の重さを痛感しております。

昨今の激甚化・頻発化する自然災害への対応や人口減少社会における複雑かつ多様化する地域課題の解決に向け、議会として、地域の声に耳を傾けながら、市民の安全・安心を第一に災害に強いまちづくりに取り組んでまいります。

佐藤議長を支え、市民に開かれた議会をより一層進め、市政の進展と円滑な議会運営に最善の努力を尽くしてまいりますので、皆様の御指導と御協力を心からお願い申し上げます。

議会 豆知識

議長と副議長の役割

議長・副議長は、議員の中から選挙で選ばれます。

議長は市議会を代表して会議を円滑に進めるほか、議場の秩序を保ち、議事の整理や、議会の事務処理など多くの権限があります。

副議長は、議長が不在のときに議長の職務を代行に行います。



市議会の
はなし

市議会の仕組みや役割などを
わかりやすく紹介



議会運営委員会

議会運営委員会は、議会を円滑に運営するための順序や進め方などを協議するために設置している常設の委員会です。

委員長 森合 秀行

伊藤 典夫

大木 進

栗原 晃

近内 利男

副委員長 福田 文子

佐藤 栄作

但野 光夫

石川 義和

久野 三男

4つの常任委員会を紹介

常任委員会は、本会議で市長より提案された議案や、提出された請願などを担当に分かれて、専門的かつ効率的に審査を行うために設置している常設の委員会です。

議長を除く議員はいずれかの常任委員会に所属します。

総務財政常任委員会

市の計画、税金、防災、スポーツなどに関すること



建設水道常任委員会

道路、公園、上下水道などに関すること



環境経済常任委員会

生活環境、農業、商工業、観光などに関すること



文教福祉常任委員会

福祉、子育て、学校教育などに関すること



会派の構成

会派とは、市政についての考え方や意見を同じくする議員で構成された集団です。会派名及び所属議員名は、次のとおりです。○印のついた議員は、会派の会長です。

会派名	所 属 議 員 名
志 翔 会	佐藤 政喜 本田 豊栄 大河原裕勝 薄井 長広 伊藤 典夫 加藤 漢太 森合 秀行 塩田 義智 ○近内 利男 久野 三男 大城 宏之
新 政 会	富樫賢太郎 遠藤 利子 福田 文子 會田 一男 ○折笠 正 良田金次郎 栗原 晃 廣田 耕一 石川 義和
郡山市議会公明党	山根 悟 但野 光夫 田川 正治 ○小島 寛子
緑 風 会	池田 義人 名木 敬一 大木 進 ○諸越 裕
自由民主党郡山市議団	村上 晃一 三瓶 宗盛 ○佐藤 栄作
日本共産党郡山市議団	遠藤 隆 ○岡田 哲夫
立 憲 民 主 党 郡 山	飯塚 裕一 ○八重樫小代子
無 所 属 の 会	○箭内 好彦
立 憲 民 主 党	○吉田 公男
れ い わ 虹 の 会	○古山 唯

委員会などの議員名は議席順に掲載しております。

令和5年9月定例会の概要

物価高騰対応生活困窮世帯緊急支援事業に要する経費を含む、一般会計補正予算など議案32件を可決、令和4年度決算認定等議案30件を認定

9月定例会を、9月19日から10月18日までの30日間にわたり開催しました。

初日は、会期の決定、諸般の報告に続き、市長が提出議案の提案理由について述べた後、教育委員会委員の任命など、人事案件4件を全会一致で同意しました。

25日から27日までと10月2日は、18人の議員が市政一般質問を行いました。

10月3日と4日は、4つの常任委員会で付託された議案27件と請願2件を審査し、総務財政常任委員会の議案審査においては、開成山地区体育施設整備事業に係る議案の特定事業契約の変更に關し、附帯決議を付することと決しました。

10月6日の本会議では、各

常任委員会からの審査結果の報告を受けた後、3人の議員から賛成、反対の討論がありました。

その後、採択の結果、一般会計補正予算など議案24件を全会一致、3件を賛成多数で可決したほか、請願2件を賛成少数で不採択としました。

10月13日から18日までの決算特別委員会では、追加提出された令和4年度決算認定等議案30件を審査しました。

最終日となる18日の本会議では、令和4年度決算認定等議案30件を全会一致で可決及び認定した後、追加提出された議案1件について、議員1人から反対の討論が行われ、採決の結果、賛成多数で可決し、全日程を終了しました。

常任委員会の審査状況

総務財政

問 郡山総合体育館が44年の間、消防法の不適合状態だったことが判明した昨年9月の時点で、市民へ公表すべきではなかったか。

答 消防本部から、郡山総合体育館の継続使用について問題はない旨の判断を得ていたが、その状況を説明する機会を持つべきだったと考えている。

環境経済

問 休園中の東部森林公園の現状と今後の対応は。

答 平成30年9月から休園し、ため池除染土の積込場としていたが、令和4年度に積込場としていた場所の現状回復工事を行った。

令和6年4月の再開園に向け、今年度は園内の除草、施設の修繕及び遊歩道の改修等を行う。

建設水道

問 道路の舗装補修工事の概要、工事に必要な資材の内容及び今年度の進捗は。

答 市内17か所に単価契約により、パッチング等の補修を発注し、資材の内容は、コンクリートの蓋、グレーチング、アスファルト常温合材である。また、今年度の舗装補修工事は約9割完了している。

文教福祉

問 公立保育所の空気清浄機とエアコンの更新を年次計画よりも前倒しで実施するのか。

答 新型コロナウイルス感染症等の感染対策及び快適な保育環境を維持するため、老朽化した空気清浄機やエアコンを年次計画に基づき更新しているが、財源が確保されたことを受け、計画よりも前倒しで更新を行う。

賛否が分かれた議案等

賛成は「○」、反対は「×」、欠席は「欠」と表記しています。

件 名		議決結果	会派の賛否（議長を除く。）									
			志 翔 会	新 政 会	郡山市議会公明党	緑 風 会	自由民主党郡山市議団	日本共産党郡山市議団	立憲民主党郡山	無 所 属 の 会	立 憲 民 主 党	れ い わ 虹 の 会
			10人	9人	4人	4人	3人	2人	2人	1人	1人	1人
10月6日 令和5年度補正予算関係議案等先議分												
補正予算	一般会計(第4号)	原案可決	○	○	○	○	○	×	○	欠	○	×
その他	放課後児童クラブの指定管理者の指定	原案可決	○	○	○	○	○	×	○	欠	○	○
	特定事業契約の変更 (開成山地区体育施設整備事業)	可決	○	○	○	○	○	×	○	欠	×	×
請願	東京電力福島原発からのALPS処理水の海洋放出中止と汚染水削減の抜本的な対策を求める意見書提出の請願書	不採択	×	×	×	×	×	○	○	欠	○	○
	東京電力福島原発からのALPS処理水海洋放出中止を求める意見書提出の請願書	不採択	×	×	×	×	×	○	○	欠	○	○
10月18日 議決分												
その他	業務委託契約の変更(追認)(東北本線安積永盛・郡山間大黒橋補修工事)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×

全会一致で可決した議案等

補正予算	特別会計	国民健康保険(第2号)、後期高齢者医療(第1号)、介護保険(第1号)、熱海温泉事業(第1号)、母子父子寡婦福祉資金貸付金(第1号)、財産区(多田野、河内、片平、月形、舟津、館、浜路、横沢、中野、後田)(第1号)
		下水道事業会計(第1号)
条例改正		郡山市災害派遣手当等の支給に関する条例
		郡山市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例
		郡山市老人福祉センター条例
		郡山市旅館業法施行条例
その他		工事請負契約(ため池防災・減災事業(宝沢沼、新池)対策工事)
		財産の取得(水中ポンプ25台)
		専決処分の承認を求めること
		郡山市教育委員会委員の任命
		郡山市監査委員の選任
		郡山市財産区管理委員の選任(多田野、河内)
		令和4年度一般会計歳入歳出決算認定等30件

賛否などの詳細は市議会ウェブページを御覧ください。

議案等に対する
各議員の賛否

請願文書

総務財政常任委員会で付された附帯決議※

令和5年9月定例会において、議案第129号特定事業契約の変更については、開成山地区体育施設整備事業(PFI事業)の一環として、郡山総合体育館におけるスプリンクラーと排煙設備等の増設に、約6億5千3百万円増額の変更契約が提案された。市民の利用する施設の充実については、安全・安心の向上に寄与し、歓迎すべき提案である。

しかし、スプリンクラー設備の増設については、消防法により44年間不適合だった設備を是正するものであり、昨年9月に不適合が発覚してから1年間、議会への報告や市民への周知を怠ってきた。

今後、郡山市民や不特定多数が利用する市の施設の整備や点検にあたっては、適切な整備や点検に努め、不適切な事案が生じたときは、議会への報告や市民への周知を速やかにすること。

附帯決議とは

市長(執行機関)から提案された予算や条例などの議案の執行にあたって、付随的に所管する常任委員会としての要望や意見を示すこと。

法的な拘束力はないが、市長は、この要望や意見等を尊重する政治的・道義的な責任を負うとされている。

令和5年9月定例会

市政一般質問

● 今回の質問者数 18名

● 掲載項目

行った質問のうち、質問者が選択した2項目を掲載しています。
また、掲載項目は質問者間で重複しないよう調整しています。

● 記事の内容

掲載の質問や答弁は、要約しています。詳細は、議会中継や会議録を御覧ください。

● 録画中継

各記事のQRコードから、録画中継が御覧いただけます。

● 会議録

市議会ウェブページや次の施設で御覧いただけます。

・ 市政情報センター（市役所本庁舎1階）
・ 中央図書館・希望ヶ丘図書館
・ 安積図書館・富久山図書館

なお、令和5年9月定例会の会議録が御覧いただけるのは、11月下旬になります。



会議録検索システム

一般質問



新政会 福田 文子 議員
ふくだ あやこ



「認知症基本法」成立を受けての取組みについて

問

「共生社会の実現を推進するための認知症基本法」の成立を受け、今後どのような取組みをしていくのか。

答

今年度の新規事業として、認知症の人が社会参加を続けられるよう、本人の希望を周りの人へ示すことができる「ヘルプカード」を作成し、11月中を目途に認知症の人へ配布を予定している。

今後、現在実施中の各種施策の展開を図るとともに、認知症の人を含めた市民一人一人が、相互に人格と個性を尊重しつつ支え合いながら、共生する活力ある社会の実現に取り組んでいく。



ヘルプカードの周知リーフレット

子どもの虐待に気付くための体制について

問

子どもが孤立することなく周囲の私たち市民一人一人が考え、見守り、気付き、関係機関へ伝えるなど行動に移すための体制のあり方について見解は。

答

要保護児童対策地域協議会を設置し、警察、児童相談所、学校、民生・児童委員等との協働により、支援が必要な家庭についての情報交換や支援方針の検討、虐待防止の啓発活動を行っている。

今後、子どもに対する重大な権利侵害である、児童虐待問題の周知・啓発を行うとともに、子育てしやすい環境の整備を推進し、社会全体で子どもを虐待から守るための体制づくりを強化していく。

一般質問



立憲民主党郡山

八重樫 やえがし

小代子 さよこ 議員



認知症施策に関する条例制定について

問 認知症に関する施策を推進することを目的とする条例について、（一財）地方自治研究機構が全国の条例を紹介しているが、本市の条例制定について見解は。

答 平成29年12月に愛知県大府市が全国初となる認知症施策に関する条例を制定して以降、本年8月末で21自治体が制定している。

認知症基本法においては、基本理念をはじめ、国、都道府県・市町村、保健医療・福祉サービス提供者及び国民等の責務、基本的施策などが規定されていることから、県や中核市の動向等を注視しながら、条例制定の必要性を調査・研究していく。

総合交通計画マスタープランの具現化について

問 高齢者の移動手段の確保のために、路線バスの運行確保・充実、デマンド型交通の機能強化が不可欠であり、これら施策の更なる充実を図るべきと考えるが、見解は。

答 路線バスについては、引き続き路線への運行補助を行うとともに、バス路線の最適化等を検証し、交通事業者等と見直しに取り組んでいく。

また、デマンド型交通については、交通空白地区での持続可能な運行サービスの導入検討やキャッシュレス決済、AI等の新たな技術の活用など地域に合ったサービスの提供について官民協奏により取り組んでいく。



総合交通計画マスタープランの概要版

一般質問



志翔会

本田 ほんだ

豊栄 とよえい 議員



持続可能な敬老を祝う会について

問 市は、今年度の敬老会の実施方法等を各町内会に委ねたが、高齢化が進む中、地域の実情に応じた持続可能な方法での実施はおろか、検討することも困難な地域もある。

次年度へ向け、各地区の敬老会の事例を紹介するなど、町内会等に寄り添った対応が必要と考えるが見解は。

答 自主的な開催を検討している町内会長等との意見交換で、町内会費の範囲内で開催するなどの事例を聞いてきた。これらの開催に係る経費や労力、効果等において、将来的にも持続可能となる、創意工夫による事例について、様々な機会を捉えて紹介するとともに、開催方法に関する相談には丁寧に対応していく。

西田町の医療機関の現状について

問 1件の歯科医院を除けば医療機関がないという現状を、本市の施策にどのように反映させていくのか。

答 高齢者の医療機関の受診等、日常生活を営むうえで交通手段の確保は重要であることから、西田地区乗合タクシーを運行しており、また、通院が困難な人は訪問診療、要介護認定を受けている人は、介護タクシーの利用も可能となっている。

オンライン診療等の遠隔診療についても、郡山医師会と連携を図りながら推進するなど、適切な医療体制の確保に努める。



閉院した旧西田診療所

一般質問



志翔会

大河原
おおかわら裕勝
ひろかつ
議員

喜久田駅東口の設置及び車両の乗降場の整備について

問 喜久田駅の東側に出入口を設置し、併せて車両の乗降場を整備すべきと考えるが見解は。

答 現在の喜久田駅は駅西側からのみの入場となっている。

JR東日本は、駅の管理上改札口は一つを基本とする考えを示しており、市内には駅両側に改札口を持つ駅はない。

本市では、JR東日本東北本部に対し、駅東西のアクセス性向上等について、要望書を提出しており、今後も、駅

東側の民間開発等の土地利用状況を注視しつつ、当駅の利

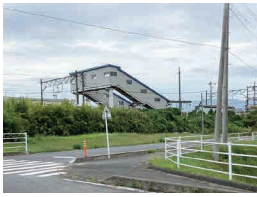
便性向上の

ため、JR

東日本等の

関係者へ要

望していく。



喜久田駅東側

スポーツ合宿補助制度の復活について

問 本市では、令和2年度から3年度まで、学生がスポーツ施設等を利用した合宿を実施した際に宿泊費の一部を補助していたが、この制度の復活について見解は。

答 国の新型コロナウイルス感染症対策緊急経済対策の一環として補助金を創設したが、新型コロナウイルスの5類感染症移行に伴う緊急対策の終了や観光需要の回復傾向から、現時点で補助金の再創設は考えていない。

なお、スポーツ大会の誘致においては、郡山コンベンションビュローの補助制度として、上限最大60万円の助成金があることから、コンベンションビュローと連携し、誘客に努めていく。

一般質問



新政会

富樫
とがし賢太郎
けんたろう
議員

善宝池周辺の浸水対策について

問 善宝池の市への譲渡に伴い、浸水対策は善宝池と上流の調整池や愛宕川への対策をセットで行う必要があるが、対策の具体的な内容やスケジュールは。

答 善宝池を雨水貯留施設として活用することとし、令和7年度に工事着手予定である。また、令和3年度に愛宕川上流域にある4か所の調整池の流量を調整するゲートを設置しており、さらに、愛宕川本川の整備を進めている。

今後も、各種浸水対策をセッットで実施し、愛宕川流域全体の浸水対策を推進していく。



現在の善宝池

労働力減少への対応について

問 今後の人口減少に伴う労働力の減少に対し、どのように対応していくのか見解は。

答 若者の地元就職を促進し、企業の人材確保を支援するため、平成26年度から福島労働局等と連携し、新卒予定者等を対象とした県内企業の「ふくしま合同就職面接会」を毎年開催している。

また、令和2年には、ニコニコども館に「ハローワーク郡山マザーズコーナー」を開設し、子育て中の若い世代の就労を支援するなど、幅広い年代の人材確保に取り組んでいる。

今後も、福島労働局や商工会議所などの関係機関と連携のもと、労働力の確保に取り組んでいく。

一般質問



立憲民主党

吉田 よしだ

公男 きみお
議員



郡山総合体育館に関する特定
事業契約変更の経緯について

問

受託事業者の提案でスプリンクラーを増設するとの説明だったが、新聞報道で違法状態が明らかとなり、実際は、違法状態の対応のためであると思うが、議会に対し虚偽の説明をしたのか、経緯を伺う。

答

建築基準法に基づく排煙設備の増設のほか、スプリンクラー設備の増設は、消防法に基づく当該設備の設置が、一部で法不適合の状態であると把握したものであり、法の適合に向けて当該設備の増設に取り組む等により、施設の継続使用に支障はないと消防本部から判断を受けた。

また、法に適合した設備の増設については、経費が定まったことから、今定例会に変更契約を提出するものである。

郡山総合体育館に関する市
の事務執行能力について

問

消防設備の違法指摘後も公表や対策を講じず開館し、この状態を放置していたのは、市の行政事務執行能力が欠けていると思うが見解は。

答

これまで、消防本部による消防設備等の検査で指摘はなく、令和4年9月に法不適合の状況を把握したものであり、施設使用は、消防本部から継続使用に支障はないとの判断を受け、指導等に則した管理運営等に努めている。

法令に適合した設備増設の経費が定まったことから、今定例会に変更契約を提出するもので、効率的に、適切かつ速やかに取り組んでいる。



開成山地区体育
施設整備事業

一般質問



新政会

遠藤 えんどう

利子 としこ
議員



幼児肥満予防対策事業について

問

子どもの肥満は大人の肥満につながり、生活習慣病の重症化に密接な関連性があると感じているが、幼児肥満予防対策事業の現状と課題、今後について伺う。

答

1歳6か月児や3歳児健康診査で、食事の基本等について個別指導を行っている。健康診査で太りすぎ等と判定された乳幼児に対しては、栄養士による電話や窓口相談等を継続的に行っている。

本市の幼児肥満率は、震災以降、3歳児で減少傾向だが、1歳6か月児は横ばいであるため、早期介入の重要性の観点から、幼児健診の場だけでなく、乳児を対象とした教室等も活用した肥満予防対策を積極的に行っていく。

県道荒井郡山線の歩道整備
について

問

喜久田町遠北原地区における歩道整備について、道路管理者である県の現状を含め見解を伺う。

答

県に対し、2013年度から毎年継続的に歩道整備を要望してきたところ、県は歩道延長700mの設置に向け2021年度に測量設計を完了し、来年度には用地測量を予定していることから、歩道設置実現に動き出していると認識している。

今後も、歩行者や自転車の安全で円滑な通行を確保するため、早期の整備完了について、引き続き強く県に要望していく。



喜久田町内の県道荒井郡山線

一般質問



自由民主党郡山市議員

さんべい むねもり
三瓶 宗盛 議員

市街地外の土地利用について

問

市都市計画マスタープランの改定案では、市街地外の土地のうち、地域産業振興地区においては、周辺の土地利用と調和のとれた物流施設による産業振興に資するまちづくりを促進するとされているが、どのような手法により土地利用が可能となる環境を整えていくのか。

答

今後の人口減少・少子高齢化を見据え、立地特性を活かした地域活力の向上を図るために、市都市計画マスタープランの改定後、市市街化調整区域地区計画運用指針の見直しを行い、地区計画制度によるインターチェンジや主要幹線道路の既存ストックを活用した、土地利用の促進を図っていく。

小規模な放課後児童クラブの取扱いについて

問

指定管理者制度の導入にあたっては、小規模施設も含む50か所が対象とされているが、指定期間である令和6年度からの3年間において、対象施設は原則廃止されることはないと考えてよいのか。

答

指定管理者制度では、公の施設の管理運営を市が指定する法人等に行わせるものであり、クラブの規模にかかわらず、設置及び整備は、引き続き本市が行うものである。

現在、放課後児童クラブを設置している小学校は、今後利用ニーズが見込まれることから、今回の指定管理期間に廃止するクラブはない。



児童クラブで過ごす子どもたち

一般質問



れいわ虹の会

ふるやま
古山 唯 議員

教職員の専門的知識の必要性について

問

特別支援学級は特別支援課程を修めた専門的知識を持つ教員が担当し、担当する教員は常に指導力や意識を向上させるべきと考えるが見解は。

答

特別支援学級を担任している教員は、今年度、教諭・講師合わせて205名おり、そのうち特別支援学校等免許状保有者は76名で全国平均の31.1%を上回る37.1%となっている。

また、今年度初めて特別支援学級を担任した教員に対して、新任担当者研修会を実施し、特別支援教育に関する最新情報、児童生徒・保護者の支援の在り方等を学び、指導力や意識の向上に努めている。



いじめ防止対策について

問

旭川女子中学生いじめ凍死事件のような尊い命が犠牲となる事態が起こらないよう、市全体で対策を講じていく必要があると考えるが見解は。

答

いじめ対応マニュアル等を全市立学校に配付するとともに、教職員を対象に、いじめ防止講座を実施し、教職員がいじめの未然防止についての理解を深め、適切に対応できるよう努めている。

また、児童生徒に対しては、いじめ防止リーフレットを道徳の授業等で活用し、いじめ問題を自分事として捉えさせ、未然防止が図られるよう指導しているほか、定期的な生活アンケートの実施など、全市的にいじめ防止対策に取り組んでいる。

一般質問



志翔会

薄井 すすい

長広 たいひろ
議員

ごみのポイ捨てをなくすための取組みについて

問 ごみのポイ捨てをなくすためには市民への啓発が重要と考えるが、これまでどのようなことを実施したのか。

答 ポイ捨て防止の呼びかけをウェブサイト等へ掲載しているほか、町内会等へポイ捨て禁止看板を配付している。

また、ポイ捨て防止指導員の活動に加え、今年度からは市民ボランティアの清掃活動の際に「ポイ捨て防止呼びかけごみ袋」を提供しており、さらに、福島民友新聞社と共催で実施しているポイ捨て防止啓発等活動である3Rフェスティバルを、市の各広報で周知し、報道もされている。



駅前プロギング活動
(ごみ拾い×ジョギング)

安積永盛駅の橋上駅化について

問 西側と東側の両方からエレベーターで乗り降りができ、また、線路上に改札口を設けた橋上駅として整備できないのか。

答 当駅は、国の基本方針に基づき、早期にバリアフリー化が必要な施設である。

また、ビッグパレットふくしま等が立地する安積地区の拠点であり、橋上駅化による交通結節機能の充実・強化は、有用であると認識している。

このことから、県が事務局である鉄道活性化対策協議会を通じて、JR東日本東北本部に対し、駅東西のアクセス性向上等について要望書を提出しており、今後もバリアフリー化対応についてJR東日本と協議をしていく。

一般質問



志翔会

伊藤 いとう

典夫 のりお
議員

廃校となった小学校の今後のあり方について

問 廃校となった湖南地区の小学校5校のうち、4校は利活用されずそのままの状態になっているが、今後のあり方をどのように考えているのか。

答 複数の建物が耐震基準を満たしておらず、老朽化も著しく、現況での利活用が見込めないうえ、維持管理に年間約500万円を要している。

利活用が見込めない廃校について建物を除却する場合は、地域住民へ丁寧に説明し理解を得ながら進めるが、利活用について十分にPRするとともに、利活用希望者の意向を聞きながら、対処していく。



旧福良小学校

ふくしま逢瀬ワイナリーの継承先等について

問 市は以前の定例会で、「三菱商事復興支援財団の支援開始から10年の間に事業を軌道に乗せ、地元の生産者等に事業を継承する予定であると聞いている」旨の答弁をしていたが、財団とどのような協議を行っているのか。

答 市と財団は、復興支援における連携協力に関する協定を締結しており、2025年3月までの期間、有償による事業用定期借地権設定契約を締結している。

今般、財団から市に対し、ワイナリーの今後のあり方等について申し出があったことから、ブドウ栽培農家の経営方針や意向にも配慮しながら検討していく。

一般質問



郡山市議会公明党

ただの
但野 光夫 議員



市制施行100周年記念事業への市の取組みについて

問 来年の市制施行100周年記念事業は、多くの市民が郡山の歴史を振り返り、先人の精神を学び未来への糧としていくような視点で取り組むべきと考えるが見解は。

答 事業コンセプトでは、先人が築き上げてきた歴史に学ぶとともに、開拓者精神を次世代の子どもたちに引き継ぎ、「誰一人取り残されない郡山」の次の100年に向け、市民の英知と活力を結集した記念事業に取り組むこととしている。

今後は、来年の市制施行100周年が新たな歴史を築いていく「100年創造都市」の契機となるよう取り組んでいく。



市制施行100周年記念のロゴマーク

保育児紙おむつ定額サービスの導入について

問 月額定額料金で紙おむつやおしりふきが直接保育所に届き、サイズ・枚数に関係なく利用できるサービスの導入を検討してはどうか。

答 サービス導入により、保護者は紙おむつへの記名等の必要がなくなり、保育士も児童ごとに紙おむつを管理する手間が省けるなど、双方の負担軽減に繋がると期待される一方、料金によっては、これまでより費用負担が生じることや、利用者数の状況によっては保育士の業務が煩雑になり負担が増加する懸念もある。今後、他市の状況や費用負担を含めた保護者の意向、保育現場におけるニーズを踏まえ、サービスの導入を検討していく。

一般質問



日本共産党郡山市議団

えんどう
遠藤 隆 議員



来年度以降の学校給食無償化について

問 来年度以降も継続すべきであり、国や県に対しても義務教育の学校給食無償化に取り組むよう求めることも大切と考えるが見解は。

答 来年度以降については、国の財政支援等の状況を踏まえながら、関係部局と総合的に調整を図ったうえで、学校給食費の全額公費負担を継続していく。

また、本年7月28日に、学校給食費公費負担に係る国の財政措置について、市長が文部科学省に直接要望したところであり、今後も、国・県に対し、あらゆる機会を捉えた要望活動を継続していく。



本市の学校給食

要介護者ごみ戸別収集事業の対象者の基準について

問 要介護認定を受けてない人が遠方にある集積所までは歩いていけないなど困っている場合は、個別事情を勘案して、本制度を利用できるのか。

答 市要介護者ごみ戸別収集事業実施要綱において「特に必要と認める世帯」の要件を設け、この要件に該当する世帯は、介護保険の要支援認定を受けている人等のみで構成される世帯としている。

これらの世帯から申請があった場合は、申請者及びその家族について、医師の診断書や意見書により身体機能を、また、介護支援専門員等の支援者や地域の民生委員等からの聞き取りにより、社会生活状況の調査を行い、その可否を決定している。

一般質問



郡山市議会公明党

田川 正治 議員
たがわ まさはる

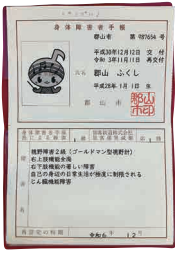


障害者手帳の利便性向上とサービスの拡充について

問 紙ベースの障害者手帳の不便さを当事者から聞くが、デジタル障害者手帳「ミライロID」という無料のスマートフォンアプリは、利便性や負担軽減が期待できることから、本市も導入すべきでは。

答 本市では、市内の公共施設利用に係る免除手続きには、手帳を提示し確認を受けると規定している。

当該アプリを使うことで、必要以上の個人情報告知されることがなく障害者手帳の提示ができ、プライバシーの保護や負担軽減等が図られることから、本市でも本年10月初旬の導入に向け取り組みを進めていく。



障害者手帳

COPD疾患の啓発について

問 COPDとは、たばこ等に含まれる有害物質によって、肺等がダメージを受け、呼吸がしにくくなる病気である。COPD患者は、要介護状態に至る前段階であるフレイルの合併頻度が高く、健康寿命を延ばすうえで、COPD対策が不可欠と思うが、どのような啓発をしているのか。

答 本市では、出前講座や健康教育などのほか、相談や禁煙外来の情報提供等を行う事業の実施、併せてウェブサイ

ト等で広く周知している。さらに、国民健康保険では、肺がん検診受診者で喫煙歴があるが、検診結果に異常がない人を対象とし、啓発用チラシを送付している。

さらに、国民健康保険では、肺がん検診受診者で喫煙歴があるが、検診結果に異常がない人を対象とし、啓発用チラシを送付している。

一般質問



緑風会 名木 敬一 議員
なぎ けいいち



部活動の地域移行による新たな負担について

問 地域スポーツクラブは日常的な資金繰りに苦慮しているケースもあることから、今後、部活動の地域移行により、クラブ等が全国大会等へ出場した場合、生徒への交通費・宿泊費等補助の見通しは。

答 市中学校体育大会参加費補助金交付要綱で、市立中学の生徒が中学校体育連盟主催の県大会等に参加する場合、生徒の体育活動を支援する目的で組織された保護者等の団体に補助金を交付している。

今後、国・県の支援策等を注視し、市立学校部活動等のある方に関する指針で示されている部活動の意義等を踏まえ、関係部局等と連携し、要綱の見直しを含め、保護者負担の軽減策について検討する。

愛宕川河川改修事業について

問 国道288号から東北本線までの区間は暗渠※として整備し、河川上部は道路とすることだが、平穏な住環境を維持するため、速度を出しにくくする等、車両への対策が必要ではないか。

答 町内会長等に対し、沿川の宅地には、建築基準法の接道要件を満たすための道路整備が必要であることや、住宅地内の道路で交通量も少なく、速度も出しにくい構造であることを説明し理解を得た。

今後も、住民の意見を聞きながら、河川と道路が一体となつた河川改修を進める。



愛宕川河川改修工事箇所

※暗渠：地下に埋設した水路のこと。

一般質問



自由民主党郡山市議団

佐藤 栄作 議員



水素等アクションプログラムについて

問 水素等をテーマに、本市やドイツのエッセン市等4都市が連携して実施した活動成果をまとめた実績報告書であるアクションプログラムの具体的な内容は。

答 令和4年に実施した事業は、各都市の研究機関などとの意見交換を行うスタディツアーやエネルギー関連国際見本市への相互参加等となっている。

今年取り組む事業は、企業等が参加する再エネ・水素分野に関するオンライン交流や、水素ビジネス参入のための企業向け短期研修への参加などとなっており、事業が完了した際は、実績としてアクションプログラムに含まれることとなる。

郡山東ICから福島空港までのアクセス道路整備について

問 郡山東インターチェンジから福島空港までのアクセス道路整備について、県に強く要望すべきと考えるが見解は。

答 空港アクセス道路整備については、既存の幹線道路を活用した整備を促進させることとしているため、関係市町村で組織する福島空港県中・県北方部アクセス道路整備促進期成同盟会において、今年度も、国土交通省や県知事等に対し、要望を行った。

今後も、空港へのアクセス性を向上させ、地域間交流の促進や産業振興等が図られるよう、関係市町村と連携し、国、県に要望していく。



福島空港

一般質問



志翔会

加藤 漢太 議員

漢太

議員



Webスタジオの設置等を中心とした広報について

問 地域とつながる市のWebスタジオの設置及び動画を中心とした広報の取組みをしてはどうかと考えるが見解は。

答 動画を活用した広報については、平成24年7月に市公式YouTubeチャンネルを立ち上げ、本年9月29日現在、4千805人のチャンネル登録者があり、1千207本の動画を配信し、市政情報や本市の魅力発信に努めている。

また、Webスタジオの設置については、市長室の一角をスタジオ化し、毎週、オンラインによる庁議や会議などで活用しているが、さらなる有効活用にも努めていく。



市公式YouTubeチャンネル

市民と観光客への関心喚起と参加呼びかけについて

問 市制施行100周年の広報において、市民や観光客に対し、どのように関心をもたせ、参加を呼びかけるのか。

答 この機会を活かし、市民の郷土愛醸成を図るとともに、ゆかりある人々や観光客等の関心を高めるため、本市の成り立ちや発展の歴史、楽都郡山の魅力などを広く伝える「100周年記念プロモーション動画」を現在制作している。

今後は、観光客の往来の多いJR郡山駅構内のデジタルサイネージの活用など、広く市内外に本市への関心や注目を集めるとともに、記念事業をはじめとして、100周年に多くの人々が関わり、参加に繋がっていく契機となるよう広報に努めていく。

一般質問



日本共産党郡山市議員

おかだ てつお
岡田 哲夫 議員



生活保護費の級地指定の見直しについて

問

本市の級地指定を福島市と同じ級地にすると、支給額を大きく改善できることから、市や市民団体が国へ級地変更の要請を行ったが、国からは、変更はない等の回答があった。市民を納得させるため、国の統計数値や検証経過の具体的な説明が必要では。

答

国の社会保障審議会生活保障基準部会において、国勢調査等のデータを基に審議し、その級地区分の検証に係る分析結果を受け、国は、変更すべき積極的な根拠がない限り、個別の市町村の級地区分の見直しは行わないとした。

本市は、級地区分の指定等の見直しを要望してきたが、見直しが行われなかったことから今後も国へ要望していく。

学校司書の給与改善について

問

ダブルワークをしなければ生活できないような、学校司書の低賃金を早急に改善する必要がある。

正規学校司書の給与体系を、保育士同様の専門職扱いにし、会計年度任用職員の給与はそれに準じ、勤務も最低限の29時間勤務に改善すべきでは。

答

市で採用する学校司書の給与は、「郡山市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例」に基づき、市図書館に勤務する会計年度任用職員の給与に準じて定めている。今後も、安定的・継続的な雇用ができるよう、勤務条件や給与等を検討していく。



図書室の本棚

市議会ウェブページを見てみませんか



郡山市議会のウェブページでは、本会議や委員会の会議録、市議会中継のほか、定例会日程など様々な情報を発信しております。

詳しくは郡山市ウェブサイト、右上のQRコード、または、「郡山市議会」で検索してください。





令和4年度決算の審査を行いました —令和4年度決算特別委員会—

令和4年度一般会計歳入歳出決算認定議案等30件を原案のとおり可決及び認定

令和4年度一般会計決算概要

歳入 1,540億4,279万円

歳出 1,468億6,410万円

詳細は市ウェブサイトをご覧ください。



決算



決算特別委員会は令和5年10月13日から10月18日まで開催され、令和4年度決算についての書類審査及び現地調査を実施しました。

委員会では、予算が適正かつ効果的に執行されたか、健全な財政運営がなされているかなどを審査しました。

審査の結果、決算認定等議案30件については、原案のとおり可決及び認定すべきものと決しました。

■現地調査

10月16日と17日は、現地調査を行い、施設の概要や事業内容等の説明を受けました。

◇対象事業

- ・西部第一工業団地第2期工区造成事業
- ・富久山クリーンセンター内の体感型環境学習施設整備
- ・環状線等街路整備事業（東部幹線富久山工区）
- ・開成館等施設の災害復旧事業



壁や建具の修繕が行われた
開成館の旧小山家



クイズ形式で環境学習
(体感型環境学習施設)

決算とは？

市長は毎年度、法令に基づき各会計決算の認定議案を議会に提出します。

議会は、予算目的に沿って効率的、効果的に執行されたかどうかなどを審査します。

本市議会では、9月定例会で決算特別委員会を設置し、審査します。

決算特別委員会の委員は、議長及び議会選出の監査委員を除いた全議員で構成しています。



議会PDCAサイクル

議会としてのチェック機能を果たすため、常任委員会では事業の進捗報告の聴取と評価を行うPDCAサイクル※を行っています。

今定例会で次のとおり今年度の対象事業を選定し、今後、定例会ごとに当局からの報告を受ける予定です。

総務財政常任委員会

- ・旧豊田貯水池利活用事業
- ・（仮称）郡山市歴史情報・公文書館施設整備事業

建設水道常任委員会

- ・開成山公園等Park PFI事業

環境経済常任委員会

- ・ため池防災・減災事業

文教福祉常任委員会

- ・福祉まるごと支援事業
- ・SDGs推進全世代健康都市圏事業
- ・子育て環境整備事業

※PDCAサイクル：計画(Plan)↓実行(Do)↓評価(Check)↓改善(Action)の4段階を繰り返し、業務を改善する手法。

よろしく願います！
広聴広報委員会です。

委員の構成が変わりました。議会だよりや議会報告会をはじめ、今後も本市議会の広聴広報活動の充実に努めてまいります。

■所掌事務

- ・議会だよりの編集発行
- ・議会報告会及び意見交換会
- ・議会モニター
- ・議場見学

副委員長 委員長



(議席順)

請願・陳情の方法

～ 市議会へ、いつでも、どなたでも要望を伝えることができます ～



	請 願	陳 情
受 付	市政一般質問初日の午後5時まで ※定例会中に審議を希望する場合	開会日翌日の午後5時まで ※定例会中に議員への配付を希望する場合
取扱い	●関係する委員会で審査の上、本会議で審議し、採択・不採択を決定します。 ●採択した請願のうち、市の事務に関するものは市長等へ送付し、処理の経過や結果の報告を求めます。国・県等の事務に関するものは意見書を提出します。	●陳情書の写しを各議員に配付します。

請願書

年月日

郡山市議会議長様
(請願者住所)
(請願者氏名)※
(紹介議員)

〇〇〇について
請願趣旨
請願事項

紹介議員が
必要紹介議員は
不要

陳情書

年月日

郡山市議会議長様
(陳情者住所)
(陳情者氏名)※

〇〇〇について
陳情趣旨
陳情事項

※氏名は、署名又は記名押印が必要です。

12月定例会開催予定

日	月	火	水	木	金	土
			11/29	30	12/1	2
			本会議（開会）	議案調査		休会
				※陳情締切		
3	4	5	6	7	8	9
休会	事務整理日 （休会）	本会議（市政一般質問）				休会
		※請願締切				
10	11	12	13	14		
休会	常任委員会		事務整理日 （休会）	本会議（閉会）		

- ・正式な日程は、定例会初日に決定するため、変更になる場合があります。
- ・本会議の様子を市議会ウェブページから生中継いたします。
- ・生中継は、各行政センター、緑ヶ丘ふれあいセンター、ビッグアイ6階の市民プラザ（月曜日を除く。）でも御覧いただけます。
- ・録画中継は、生中継の4日後（土・日曜日及び祝日を除く。）から公開します。



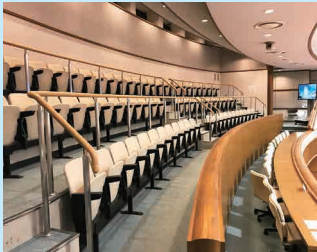
市議会中継



議会を傍聴してみませんか



本会議や委員会の様子は、どなたでも御覧いただけます。本会議、常任委員会の会議開始は通常午前10時です。



	本会議	常任委員会
受付場所	西庁舎7階 傍聴受付	西庁舎6階 議会事務局
受付時間	開始 30 分前から	開始 40 分前～20 分前
定 員	74人 ※先着順	各委員会15人 ※定員を超えた場合は抽選

編集
後記

表紙写真は、1924年に市制施行を記念して建てられた郡山公会堂で郡山の未来を担う子どもたちと撮影しました。公会堂は、ネオ・ルネサンス様式を基調とするモダンな外観で、郡山の飛躍的発展の象徴でもあります。

ここからまた、郡山の未来へ向け、たくさんの心がハーモニーとなって夢を奏でてゆくでしょう。響きあう心は議会からも生まれてゆきます。今年8月の選挙で市民の皆さんの付託を受けた議員も、新しい体制のもと、市民の皆さんの心と共鳴しながら郡山市の明日へ向かいます。本号では新しい市議会の構成や、9月定例会における一般質問の要旨をお知らせしています。市民の皆さんと歩む郡山市議会に、どうぞ御期待ください。（加藤）

市議会だよりに対する御意見、御感想は議会事務局総務議事課まで
TEL024-924-2521 メールアドレス soumugiji@city.koriyama.lg.jp
印刷／株式会社やまと印刷

紙へリサイクル用



古紙パルプ配合率70%再生紙を使用



見やすいユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。